

モニタリング結果報告書（平成24年度下半期）

施設管理者	茅ヶ崎里山公園
指定期間	公益財団法人神奈川県公園協会
施設所管課	H21. 4. 1 ~ H27. 3. 31
	都市公園課 (藤沢土木事務所)

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

B

<判定理由>

当公園は下半期に新しい施設がオープンされ、指定管理者は提案した内容に加え、新たな利用プログラムの開発、催行に取り組んだ。それらが追い風となり、利用者数は前年同期対比で7.5%アップとなっている。下半期はやや支出が超過しているが、年間での収支差額は約300万円（収入の2.2%）となっている。利用形態の多様化と利用者の増加に伴い、軽微なトラブルも増えているが、適正な対応及び処理を行い、大きなトラブルとなっていないことから、B判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月10日	11月28日	○	○	○	無	
11月	12月10日	12月20日	○	○	○	無	
12月	1月10日	1月27日	○	○	○	無	
1月	2月11日	2月28日	○	○	○	無	
2月	3月11日	3月29日	○	○	○	無	
3月	4月10日	4月16日	○	○	○	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

	提案内容	実施状況
1	生態系を踏まえた管理を行い、人と生き物の多様な環境づくり	<p>里山保全エリアにおいて、県方針及び県民意見を取り入れ、生態系に配慮した管理を行った。隣接する場所でも可能な限り生態系に配慮した維持管理を実施した。</p> <p>主な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野鳥の生息に配慮したヨシ原の管理。 ・工事予定箇所等からの在来種の移植。 ・公園運営会議里山保全部会での意見交換。

	提案内容	実施状況
2	豊かな自然環境を活用した体験型活動	<p>「茅ヶ崎里山公園倶楽部」と協働した保全活動を継続し、様々な体験型プログラムにより、多くの参加者を集めた。</p> <p>市民参加型の生物モニタリングを行い、自然保全の普及啓発を図るとともに、調査を兼ねたイベントも実施した。</p> <p>新規開園の「畑の村エリア」で作物収穫や料理教室を開催し、県民の方々に農体験をしていただいた。</p>
3	県民提案イベントの積極的な展開	<p>参加者規模の大きなイベント</p> <p>畜産まつり 10月4日 1,900人</p> <p>青空歌声大会 11月3日 250人</p> <p>ちがさきレインボーフェスティバル 11月18日 42,000人</p> <p>ちがさき丸ごと博物館（スタンプラリー） 12月24日 300人</p> <p>ソーラークッキング 1月19日、2月10日、3月16日 計390人</p> <p>この他に、クラフト教室、自然観察会、紙芝居等が実施された。</p>
4		
5		

4 収支状況

(単位：千円)

		収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		
募集時の積算額 (参考)		108,710	0	0	108,710	108,710	0
予算額	前年度	108,306	0	0	108,306	108,306	0
	上半期	54,009	0	0	54,009	54,009	0
	下半期	54,297	0	0	54,297	54,297	0
	今年度	134,762	0	0	134,762	134,762	0
	上半期	68,733	0	0	68,733	68,733	0
	下半期	66,029	0	0	66,029	66,029	0
下半期実績額	10月	10,696	0	0	10,696	12,484	▲ 1,788
	11月	10,348	0	0	10,348	11,052	▲ 704
	12月	14,158	0	0	14,158	14,484	▲ 326
	1月	9,215	0	0	9,215	9,301	▲ 86
	2月	9,670	0	0	9,670	9,875	▲ 205
	3月	11,942	0	0	11,942	11,993	▲ 51
	今年度 下半期合計	66,029	0	0	66,029	69,189	▲ 3,160
	前年度 下半期合計	54,297	0	0	54,297	53,075	1,222
	対前年度下半期比			③	21.6%	30.4%	
	参考	今年度 上半期合計	68,733	0	0	68,733	62,574
今年度 合計		134,762	0	0	134,762	131,763	2,999

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	×	該当なし
② 今年度下半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	×	該当なし
③ 収入額又は支出額が前年度下半期比で3割以上増減がある	○	平成24年11月の「畑の村」エリアの利用開始に伴う管理運営業務の増が生じたため、23年度下半期と比較して収入で2割、支出で3割の増額となった。
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：300千円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	2,250	土止め用土嚢設置、不法投棄防止策設置 等
下半期	1,769	倒木・枯竹の処理 等
合計	4,019	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
10月	53,111 人	46,910 人	13.2 %
11月	95,243 人	93,205 人	2.2 %
12月	24,696 人	27,470 人	▲ 10.1 %
1月	34,209 人	28,488 人	20.1 %
2月	28,847 人	23,015 人	25.3 %
3月	42,661 人	40,443 人	5.5 %

	目標利用者数	利用者数	前年同期利用者数	目標対比増減率	前年同期対比増減率
今年度上半期計	164,000 人	237,201 人	232,434 人	44.7 %	2.1 %
今年度下半期計	214,000 人	278,767 人	259,531 人	30.3 %	7.5 %
今年度合計	378,000 人	515,968 人	491,965 人	36.5 %	4.9 %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度下半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	×	該当なし
② 今年度下半期の利用者数が目標利用者数を下回った	×	該当なし
③ その他特記事項		

6 苦情・要望等の状況

受付件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数	1	1	0	0	0	2
下段：報告件数のうち所管課受付分	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)

(参考)

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数	0	6	0	0	0	6
下段：報告件数のうち所管課受付分	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

分野	概要	対応状況
施設・設備	西駐車場の車両誘導サインが分かりにくい。	車両動線を再確認し、サインの整理を行った。
職員対応		
事業内容	公園内でのチップ化や草刈で木の粉や石が飛散して困る。	チップ化の作業場への排気ダクト設置、草刈時の安全確認作業委員配置などの対策をとった。
その他		

8 事故や不祥事等の発生状況

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
12月16日	作業中のため職員が誘導した一般車が柵に接触し、ドアに傷がついた。	所有者と状況確認を行い、修理代を負担することで合意する。後日、費用を負担した。	誘導の仕方が不適切だったことが原因と考えられる。 作業の安全・的確な交通誘導について朝礼等で再確認した。

9 随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
()		
()		
()		

10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等

<p>特に評価できる点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境に配慮した維持管理をきめ細かく行っている。 ・地域の歴史や文化の継承を支援する取組みを行っている。 ・公園運営会議や茅ヶ崎里山公園倶楽部などを通じて、地域と一体となった魅力の向上に取り組んでいる。 <p>取組みを強化すべき点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月に茅ヶ崎市の広域避難場所に指定されたことを受け、市の関連部局や地元自治会などが行う防災訓練や周知啓発と連携して、公園の防災機能の充実に積極的に取り組むことを期待する。
--